

# 震災等対策委員会だより

No. 5

会長 尾崎 祐三 震災等対策委員長 明官 茂

## 被災地校からの情報

### 【宮城県】

この度の御配慮には、感謝の念でいっぱいでございます。復旧の兆しが見え始めた時に、震度6強の余震でした。(7日午後11時32分)

幸いにも津波はありませんでしたが、本校に限って言えば、亀裂が拡大したり、未修理のところが悪化、劣化してきている状況です。

そのような中、新しいメンバーで、21日(木)の始業式、入学式を目指して、一丸となって取り組んでおります。明るく、元気に……

被害状況をまだ報告していない学校さんには、至急報告するよう連絡いたします。 4月9日(土)

宮城県評議員 村上善司(光明支援学校)

### 【岩手県】

義援金50万円頂戴いたしました。心から感謝を申し上げます。

被災した岩手沿岸地区の支援学校長と支援策を話し合った時に、一番ありがたいのはお金ということでした。適切に使わせていただきます。

盛岡視覚支援学校長 千田光久

### 【茨城県】

この度の東日本大震災につきましては、全国特別支援学校長会様より多大なるお見舞金を頂戴いたしましてありがとうございます。本県は他の東北3県に比しまして人的被害、物的被害は軽度ではありましたが、皆様からいただきましたご厚意は大切にに使わせて頂きたいと存じます。

まだまだ余震が続く中ですが、最近では隣接県である福島原発による放射能の影響への不安感が大きな話題になっています。早く安全で安心な状況が取り戻せるよう願っています。

まずはお見舞金のお礼を申し上げます。  
茨城県立協和養護学校長(茨城県評議員) 鶴見美紀

文部科学省携帯版ウェブサイトURL

<http://keitai.mext.go.jp/i/> (NTTドコモ)

<http://keitai.mext.go.jp/au/> (au)

<http://keitai.mext.go.jp/s/> (ソフトバンク)

厚生労働省「生活支援ニュース」第2号が掲載されています。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000017y8m.html>

(子どもの学び支援ポータルサイト)

<http://manabishien.mext.go.jp/>

## 中央教育審議会(第76回)からの情報

日時:平成23年4月22日(金曜日)16時~18時

議題:東日本大震災にかかる文部科学省の対応等について

東日本大震災による被害状況等について(文部科学省関係)  
(文部科学省において現時点で把握できているもの)

### 1. 人的被害

1都10県で522名の死亡のほか、234名の負傷が報告されている。(4月21日7時00分現在)

#### 【死亡】

岩手県内70人:園児5人、児童13人、生徒36人、学生8人、教職員8人

宮城県内380人:園児64人、児童142人、生徒126人、学生29人、教職員19人

福島県内70人:園児3人、児童23人、生徒37人、学生6人、教職員1人

#### 【行方不明】

(※) 岩手県70人、宮城県134人、福島県32人

(※) 現時点で把握できている人数(安否未確認者も含む)

### 2. 物的被害

岩手県、宮城県、福島県など1都1道1府22県で、校舎の倒壊、津波による流出、地盤沈下、外壁・天井の落下、ガラスの破片など被害を受けた

文教施設全体の被害状況は10,294施設との報告を受けている。(4月21日7時00分現在)

国立学校施設76校、社会教育・文化施設等2,455施設

公立学校施設5,989校、文化財等507件

私立学校施設1,249校、研究施設等18施設

※ 上記の他、大学の教育研究設備にも被害が生じており、復帰に数ヶ月要する設備がある。

### 3. 避難施設となっている学校

184校(国立:2校、公立:181、私立:1)

(4月21日7時00分現在)

### 4. 被災した児童生徒の受け入れ状況(4月15日現在)

岩手、宮城、福島を含む被災地から他の都道府県の公立学校へ受け入れた児童生徒数は計8,943人。

うち、岩手、宮城、福島の3県の児童生徒であることが判明している人数は6,510人(残りの2,433人は、出身県の内訳が不明)。

※ 岩手県、宮城県、福島県及び仙台市を除く各都道府県・指定都市教育委員会に対し、4月15日現在で、岩手県、宮城県、福島県からの被災児童生徒の公立学校での受け入れ状況を調査した結果による。